

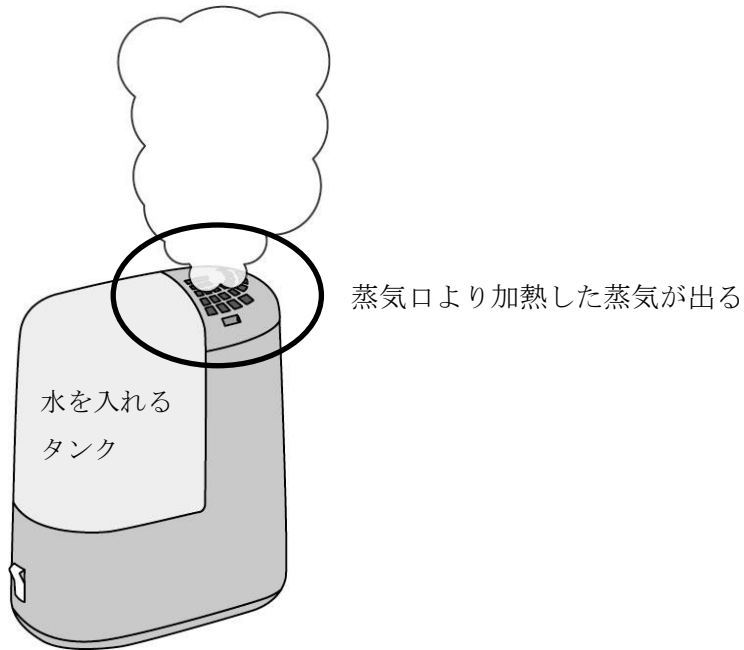
## Injury Alert (傷害速報)類似事例

加熱式加湿器による右手熱傷(No.93 スチーム式加湿器による背部熱傷の類似事例 5)

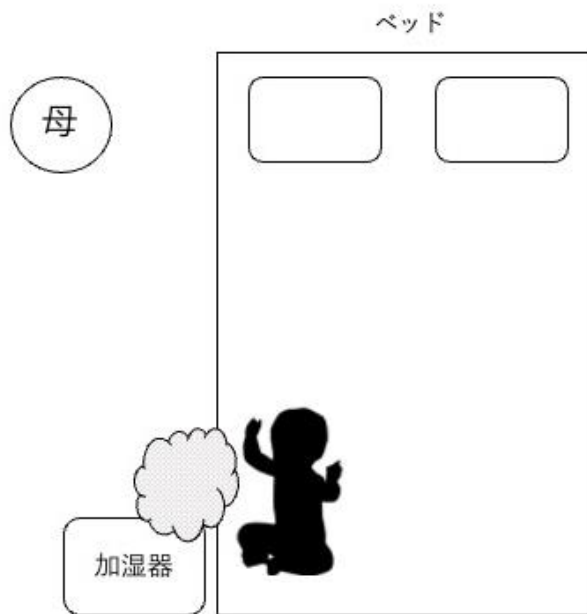
事例	基本情報	年齢：0歳 10か月 性別：男児 体重：8.9kg
	家族構成	父、母、本児
	発達・既往歴	既往歴：なし 発達歴：つかまり立ち
臨床診断名		右手熱傷
医療費		外来 12,010円
原因対象	対象名称	加熱式加湿器 (2021年製) 高さ 22.8cm×幅 11.8cm×奥行 21.5cm タンク容量 1.3L【図1】
	入手経路 使用状況	2023年2月頃にインターネットで購入 2週間前から寝室の子どもの手の届かない棚に置いて使用を開始した。2日前から本児が風邪をひいていたため、寝室の床に置いて使用するようになった【図2】。ベッドと加湿器の高さは同じくらいで30cmほどだった。いつも加湿器は、午後11:00ごろに出し、午前6:00ごろには片付けていたが、当日は出したままになっていた。
発生状況	発生場所	自宅寝室
	周囲の人 周囲の環境	寝室には母と本児がいた。父は別の部屋にいた。
	発生年月日	2023年11月X日(日) 午前6時30分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	11月X日 ベッドでは母と本児が一緒に寝ており、本児は加湿器のある側で寝ていた。午前6:00ごろ哺乳した。午前6:30ごろ母が哺乳後の片付けをしようとして目を離れたときに、本児の「あー」という泣き声が聞こえた。本児の方を見たところ、ベッドの足元に置いてある加湿器の蒸気に本児が手を当てていた。2-3秒で母親が本児の手を蒸気から離し、保冷剤で20分ほど冷やした。#8000などに電話し、受診するかどうか迷っていたが、心配になり午前12:00ごろにA医療機関の救急外来を受診した。
医療機関受診時以降の 治療経過 転帰		(X日) 本児の全身状態は良好で、バイタルサインの異常はなかった。右手の小指、薬指の掌側に発赤があり、I度熱傷が疑われた。ステロイド軟膏を塗布して翌日再診となった。(X+1日) 再診では発赤は改善し、新たに水疱形成は認めなかった。事故予防指導を実施し、終診となった。

キーワード

加熱式加湿器、スチーム式加湿器、加湿器、熱傷



【図1】同型の加熱式加湿器のイラスト



【図2】寝室内の配置のイメージ。ベッドの足元に接するように加湿器が置かれていた。